

別記様式第 1

消火器試験結果報告書【記入例】

実施日〇年〇月〇日

実施者

住所那賀郡那賀町〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏名〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

用途	(5) 項 イ 旅館	構造	耐火構造で内装制限したもの その他												
延べ面積	800 m ²	必要能力単位	6	緩和対象の消火設備	有	無									
付加設置部分の有無	有 (少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備)					無									
階	用途	消火器の種別及び個数						能力単位			結 果				
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場所等	標 識	機 器
1	ロビー	○							3	7		良	良	良	良
1	厨房	○							3	7		良	良	良	良
1	大広間	○							3	7		良	良	良	良
2	客室東	○							3	7		良	良	良	良
2	客室西	○							3	7		良	良	良	良
合	計	5							15	35					
備考															

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 a は粉末消火器、b は泡消火器、c は強化液消火器、d は二酸化炭素消火器、e はハロゲン化物消火器及び f は水消火器をいう。また、能力単位C 欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。

4 付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。

5 結果の欄には、良否を記入すること。